

# 熱帯医学・グローバルヘルス研究科 博士前期課程 グローバルヘルス専攻の教育理念・目標

熱帯医学・グローバルヘルス研究科は、精深な専門的知識および技能を授けることにより、熱帯医学・グローバルヘルス分野、特に地球規模の健康に対処する分野で活躍できる高度な知識および実践的スキルを有する人材を養成し、もって国際社会の健全な発展に資することを目的とし、以下の教育課程を編成することとしている。

この目標を達成すべく、以下に挙げる3つのポリシーに基づいた博士前期課程教育を行う。

## 熱帯医学・グローバルヘルス研究科 博士前期課程 グローバルヘルス専攻のディプロマ・ポリシー

研究科によって定められた年限以上在学し、熱帯医学、国際健康開発、ヘルスイノベーション各コース所定の教育プログラムに定められた単位(30単位以上)を取得し、以下の項目に合致すると認められ、修士論文が学位審査規程\*の要件を満たした者に対し、熱帯医学コースでは修士(熱帯医学)、国際健康開発コースでは修士(公衆衛生学)、ヘルスイノベーションコースでは修士(医科学)の学位をそれぞれ授与する。

### 1. 専門性・専門知識

グローバルヘルス領域における熱帯医学、国際健康開発及びヘルスイノベーションについての専門知識・技術を習得し、それを遂行する能力を有する。

### 2. 広範な基礎知識とコミュニケーション・協働能力

グローバルヘルス領域における広い基礎知識を習得し、多様な専門家と英語でコミュニケーションがとれ、協働・協力してグローバルヘルス領域の課題の解決に貢献する能力を有する。

### 3. プロフェッショナルリズム

熱帯地の開発途上国及び全地球レベルでグローバルヘルスの改善に貢献できる高度専門職業人としての素養と知識と技術、及びプロフェッショナルリズム、不屈の精神を有する。

### 4. リーダーシップ/フォロワーシップ

以上の能力をもち、統合的なグローバルヘルス領域において国際チームの一員としてリーダーシップとフォロワーシップを発揮できる能力を有する。

## 学位審査規程

(趣旨)

第1条 この規程は、長崎大学学位規則(平成16年規則第11号。以下「規則」という。)第22条の規定に基づき、長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科(以下「研究科」という。)における学位審査に関し必要な事項を定めるものとする。

(修士論文又は課題研究報告書提出の資格)

第2条 規則第4条の規定により修士課程修了の認定のために修士論文又は課題研究報告書

(以下「論文等」という。)の審査を受けようとする者(以下「修了予定者」という。)は、修士課程に2年以上在学し(熱帯医学コースについては1年以上)、長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科規程(平成27年熱帯医学・グローバルヘルス研究科規程第1号。以下「規程」という。)第5条第3項に規定する単位を修得した者又は修得が確実に見込まれる者で、かつ、必要な研究指導を受けた者でなければならない。

(論文等提出の時期)

第3条 論文等は、在学中に提出するものとし、その提出時期は、修士課程第2年次(熱帯医学コースは1年次)の6月以降とする。

(論文等提出の手続)

第4条 修了予定者は、次に掲げる書類を主任指導教員を経て、研究科長に提出するものとする。

- (1) 修士論文又は課題研究報告書審査願(別記様式第1号) 2部
- (2) 論文等 2部(他に審査用として必要部数を添付すること。)
- (3) 論文等の内容の要旨(2,000字以内) 2部(他に審査用として必要部数を添付すること。)

2 前項第2号の論文等は、原則として英文によるものとし、修了予定者の単独著作とする。

(学位審査委員の選出)

第5条 研究科長は、前条の規定により論文等の提出があったときは、教授会に論文等の審査を付議するものとし、教授会は、学位審査委員として主査1人および副査2人を選出する。ただし、必要があると認められるときは、副査の数を増やすことができる。

2 論文等の審査に当たり、論文等の内容に応じ必要と認めるときは、前項の副査に、他の研究科の教員又は他の大学院若しくは研究所等の教員等を充てることができる。

(論文等の審査および最終試験)

第6条 学位審査委員は、所定の期日までに論文等の審査および最終試験を行い、その結果を教授会に報告しなければならない。

2 前項の最終試験は、論文等を中心として、これに関連のある科目について、口頭又は筆答により行う。

3 第1項の報告は、修士論文又は課題研究報告書の審査結果の要旨および最終試験の結果報告(別記様式第2号)により行うものとする。

(課程修了の可否)

第7条 教授会は、前条第1項の報告に基づき、課程修了の可否を議決する。

(学位授与の期日)

第8条 論文等の審査および最終試験に合格し、課程修了の認定を受けた次の各号に掲げる者に対する学位授与の期日は、それぞれ当該各号に掲げる日とする。

- (1) 標準修業年限以内に合格した者 学期末
- (2) 標準修業年限を超えて在学した者 合格した日

(補則)

第9条 この規程の実施に関して必要な事項は、別に定める。

## 熱帯医学・グローバルヘルス研究科 博士前期課程 グローバルヘルス専攻のカリキュラム・ポリシー

熱帯医学，国際保健及び関連する実践的科学的基礎知識を身に付けた上で，そのいずれかに特化した専門性を持ち，当該分野での問題解決能力を身に付けさせるカリキュラムを構成する。

1. グローバルヘルス領域の基礎を学ぶとともに，応用科目に設定されている各モジュールならびに講義科目の概要を理解させるため，基礎科目を設ける。
2. 疫学と統計学の基礎と，研究デザイン，研究倫理について教え，修士課程における研究の推進に関する専門基礎を学生に修得させ，最終的な修士論文（または，特定課題研究報告書）作成能力を担保するため，専門基礎科目を設ける。
3. 各コースの専門性を担保するため，グローバルヘルス領域を構成する「疫学・統計学」，「地球環境・衛生学」，「国際地域保健学」，「基礎熱帯医学」，「社会行動科学」，「臨床熱帯医学」，「医療政策・マネジメント」の7つの科目群をモジュールとして配置する応用科目を設ける。
4. 研究計画書作成の指導から研究計画の実施，修士論文（または特定課題研究報告書）の作成までの指導を行うため，グローバルヘルス演習を設けるとともに，研究指導を行う。熱帯医学コースでは，グローバルヘルス演習で海外での臨床や臨床疫学を学修する。
5. グローバルヘルス領域の重要トピックの専門知識を3コースの学生が合同で共修し，総合的思考能力とディベート能力を涵養するため，3コース共修の演習科目としてグローバルヘルスセミナーを設ける。
6. ヘルスイノベーションコースでは，1，2年次にテーマを設定した演習を指導教員の指導の下で実施するため，ヘルスイノベーションゼミを設ける。ゼミのテーマは，基礎・応用医科学，ベクター生態学，疫学・集団健康学，健康情報学，健康社会科学・社会工学の5テーマから選択する。
7. 国際健康開発コースでは，1年次に短期フィールド研修を，2年次には長期海外研修を設ける。
8. バックグラウンドや実務経験が異なる学生を高度なレベルで統一して専門基礎科目，応用科目が学べるようにするため，人文・社会科学系出身の学士には，基礎科目として基礎人間生物学を設ける。なお，国際コミュニケーション，IT機器，基礎統計学等の多くの補講・補習を用意することにより，教育の質と学修成果の達成レベルを担保する。
9. 学修の到達度は，レポート及び筆記試験，論文の質やプレゼンテーション，ディスカッションを通じて評価する。

科目に関する別表 (グローバルヘルス専攻)

Classification / Module Groups	Module	科目名(Module in Jap)	Credit				
			MTM MTM safe	MSc MSc safe	MPH	MPH safe	
Introduction to Global Health Modules 基礎科目	Basic Human Biology	基礎人間生物学	1	1	1	1	
	Tropical Medicine I	熱帯医学基礎I	2	2	2	2	
	Tropical Medicine II	熱帯医学基礎II	2	2	2	2	
	Global Health	グローバルヘルス	2	2	2	2	
	Global Environment and Health	地球環境・衛生学	2	2	2	2	
	<b>Subtotal</b>		<b>9</b>	<b>9</b>	<b>9</b>	<b>9</b>	
Research Methods Modules 専門基礎科目	Epidemiology I	疫学I	2	2	2	2	
	Statistics for Population Health I	統計学I	2	2	2	2	
	Research Ethics	研究倫理	1	1	1	1	
	<b>Subtotal</b>		<b>5</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	
Fieldwork 実習科目	Field Trip	短期フィールド研修	-	1	1	1	
	Long Term Practicum	長期研修	-	-	2	2	
	<b>Subtotal</b>		<b>0</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	
Advanced Modules 応用科目	Scientific Basis of Tropical Medicine Module Group 基礎熱帯医学 モジュール	Medical Microbiology I	病原微生物学I	1	1	1	1
		Medical Microbiology II	病原微生物学II	2	2	2	2
		Medical Microbiology III	病原微生物学III	2	2	2	2
		Immunology	免疫学	1	1	1	1
		Biotechnology	バイオテクノロジー	1	1	1	1
		<b>Subtotal</b>		<b>7</b>	<b>7</b>	<b>7</b>	<b>7</b>
	Clinical Tropical Medicine Module Group 臨床熱帯医学 モジュール	Clinical Tropical Medicine (Syndrome)	臨床熱帯医学 (臓器別)	2	2	2	2
		Clinical Tropical Medicine (Regional)	臨床熱帯医学 (地域別)	2	2	2	2
		<b>Subtotal</b>		<b>4</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>4</b>
	Epidemiology/ Statistics Module Group 疫学・統計学 モジュール	Epidemiology II	疫学II	1	1	1	1
		Statistics for Population Health II	統計学II	2	2	2	2
		<b>Subtotal</b>		<b>3</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>3</b>
	Environment/ Sanitation Module Group 地球環境・衛生学 モジュール	Medical Zoology	衛生動物学	1	1	1	1
		Planetary Health *	プラネタリーヘルス	1	1	1	1
		<b>Subtotal</b>		<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>
International Community Health Module Group 国際地域保健学 モジュール	Reproductive Health and Gender I	リプロダクティブ・ヘルス/ジェンダーI	1	1	1	1	
	Child Health	小児保健	1	1	1	1	
	Community Health I	地域保健	1	1	1	1	
	Reproductive Health and Gender II	リプロダクティブ・ヘルス/ジェンダーII	1	1	1	1	
	Public Health Nutrition	公衆栄養学	1	1	1	1	
	Health Humanitarian Assistance	緊急援助	1	1	1	1	
	Implementation Science *	実装科学	1	1	1	1	
	<b>Subtotal</b>		<b>7</b>	<b>7</b>	<b>7</b>	<b>7</b>	
Social/Behavioral Science Module Group 社会行動科学 モジュール	Health Promotion I	ヘルス・プロモーションI	1	1	1	1	
	Medical Anthropology I	医療人類学I (概論)	1	1	1	1	
	Quantitative Social Research	社会調査 (量的)	1	1	1	1	
	Qualitative Research Methods	社会調査 (質的)	1	1	1	1	
	Health Promotion II	ヘルス・プロモーションII	1	1	1	1	
	Medical Anthropology II	医療人類学II (応用)	1	1	1	1	
	Demography	人口学	1	1	1	1	
	Mixed Methods for Health Research and Evaluation *	混合研究法	1	1	1	1	
<b>Subtotal</b>		<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>		
Health Policy/ Management Module Group 保健政策・ マネージメント モジュール	Health Economics I	医療経済学I	1	1	1	1	
	Health System and Policy I	保健システム・政策I	1	1	1	1	
	Project and Programme Management I	プロジェクト・プログラム管理I	1	1	1	1	
	Development Assistance	開発援助	1	1	1	1	
	Health Finance	保健財政	1	1	1	1	
	Health System and Policy II	保健システム・政策II	1	1	1	1	
	Global Health Governance	グローバルヘルスガバナンス	1	1	1	1	
	Project and Programme Management II	プロジェクト・プログラム管理II	1	1	1	1	
	Social Entrepreneurship	社会起業論	1	1	1	1	
	Health Economics II *	医療経済学II	1	1	1	1	
<b>Subtotal</b>		<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>		
Seminars and Tutorials 実習科目及び研究指導	Global Health Seminar	グローバルヘルスセミナー	2	2	2	2	
	Global Health Tutorial I	グローバルヘルス演習I	1	1	1	1	
	Global Health Tutorial II	グローバルヘルス演習II	—	1	1	1	
	Health Innovation Tutorial I	ヘルスイノベーション演習I	—	2	—	—	
	Health Innovation Tutorial II	ヘルスイノベーション演習II	—	4	—	—	
	<b>Subtotal</b>		<b>3</b>	<b>10</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	

# 熱帯医学・グローバルヘルス研究科 博士前期課程 グローバルヘルス専攻のアドミッション・ポリシー

熱帯医学・グローバルヘルス研究科グローバルヘルス専攻は、入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ グローバルヘルス領域における各コースにおいて、修士レベルの研究・実践能力を修得するために必要な基礎知識・技術を有する（知識レベル）。
- ・ 同領域の進展に貢献しようとする向学心を有する（ミッション・精神レベル）。
- ・ 修士号取得後に様々な分野と協働して国際チームの一員としてリーダーシップ・フォロワーシップをもって活躍できる能力，柔軟性を備えていること（社会性・国際性・能力レベル）。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

入試区分		求める資質等	グローバルヘルス領域において、修士レベルの研究・実践能力を修得するために必要な基礎知識・技術を有する	同領域の進展に貢献しようとする向学心を有する	修士号取得後に様々な分野と協働して国際チームの一員としてリーダーシップ・フォロワーシップをもって活躍できる能力、柔軟性を備えていること
一般入試 外国人留学生入試 社会人特別入試 (熱帯医学コース、ヘルス イノベーションコース)	小論文		○		
	出願書類		○		
	外国語検定試験		○		
	面接			◎	◎
一般入試 社会人特別入試 (国際健康開発コース)	筆記試験		◎		
	出願書類		○		
	外国語検定試験		◎		
	面接			○	○
外国人留学生入試 (国際健康開発コース)	出願書類		◎		
	外国語検定試験		○		
	面接			○	○